

# Google Cloud Certified - Professional Google Workspace Administrator (Japanese Version)

1. 組織の従業員がノートパソコンから Google Meet のビデオ通話を行ったところ、品質が非常に悪くなりました。会議中、従業員はコーヒーショップにいて、企業ネットワークに接続していませんでした。

A. セキュリティ調査ツールを使用して、会議中の Meet ログ イベントを検索します。

B. Google Workspace ステータス ダッシュボードを使用して、会議時に Google Meet が停止していたかどうかを確認します。

C. Meet 品質ツールを使用して対応する会議コードを入力し、ユーザーの参加者統計を確認します。

D. コンテキスト認識アクセス ルールが、ユーザーのネットワークの場所からの Meet へのアクセスを禁止するように設定されているかどうかを確認します。

Answer(s): C

---

2. 何人かの顧客が、あなたの会社から偽の回収通知を受け取ったと報告しています。電子メールは、[\[email protected\]](#) から受信されました。これは、経理部門がそのような問題に使用する有効なアドレスですが、電子メール監査ログには問題の電子メールが表示されません。これらのメールの送信を停止する必要があります。

A. 侵害された疑いのあるアカウント [\[email protected\]](#) のパスワードを変更します。

B. ドメインの Sender Policy Framework (SPF) レコードを構成します。

C. 電子メールを認証するように Domain Keys Identified Mail (DKIM) を構成します。

D. [\[email protected\]](#) アカウントのメール委任を無効にします。

E. 「受信メールを別のアドレスに自動転送することをユーザーに許可する」を無効にします。

Answer(s): B,C

---

3. あなたの組織は、新しいプロモーションのために外部のマーケティングベンダーと提携しています。ベンダーの従業員は社内ドキュメントにアクセスする必要があります。従業員の中には、Google の一般ユーザー アカウントや Workspace アカウントを持っていない人もいます。これらの外部の共同編集者との共有を安全に有効にする必要があります。どうすればよいでしょうか。

A. 特定の子組織単位または構成グループの外部共有を有効にします。

B. Google Workspace ドメインの訪問者共有を有効にします。

C. 外部ベンダーとの共有を許可するために、共有ドライブの信頼ルールを作成します。

D. ベンダーの外部ドメインを許可リストに追加します。

Answer(s): D

---

4. セキュリティとコンプライアンスは、Google Workspace に接続されたサードパーティ アプリケーションを介してデータが漏洩していることを確認しました。監査ログを使用して調査したい。

A. 管理監査ログ

B. SAML 監査ログ

C. ドライブ使用状況監査ログ

D. OAuth トークンの監査ログ

Answer(s): D

---

5. Google が特定した、ユーザーから報告されたスパムの増加をどのように監視できますか？

A. 電子メール ログで配信後のアクティビティを確認します。

B. 調査ツールでユーザーから報告されたスパムを確認します。

C. アラート センターでユーザーから報告されたスパムの急増を確認します。

D. BigQuery エクスポートで配信後のアクティビティを確認します。

**Answer(s): C**

---

6. 組織のユーザーから、通話が切断される、全体的な接続の問題など、Google Voice に関する問題が報告されています。これらの問題が組織だけに影響しているのか、それとも Google 全体の問題なのかを特定する必要があります。どうすればよいでしょうか。

A. セキュリティ調査ツールを音声ロギングイベントのデータソースフィールドとして使用します。検索演算子フィールドでイベントとネットワーク統計（クライアント）を選択し、パケット損失を分析します。

B. Google Workspace ステータス ダッシュボードで Google Voice のサービス停止が報告されているかどうかを確認します。

C. セキュリティ調査ツールをユーザーロギングイベントのデータソースフィールドとして使用します。検索演算子フィールドでイベントが失敗し、パケット損失を分析します。

D. Google Workspace アップデート ブログのウェブサイトで報告されている Google Voice のサービス中断があるかどうかを確認します

**Answer(s): B**

---

7. 80,000 人のユーザーを抱える大規模な組織が、2 年間 Google を利用しています。CTO は、Google グループ、Teams ドライブ、カレンダーを統合したチーム エクスペリエンスを実現したいと考えています。ユーザーは Google フォームと Apps Script を使用して、新しい「G チーム」をリクエストします。「G チーム」は、Google グループと、その Google グループを使用して共有されるチームドライブ/セカンダリ カレンダーで構成されます。

A. 「G-Team」データを保存するには、Cloud SQL インスタンスが必要です。

B. Google フォームは社内ユーザーのみに制限する必要があります。

C. 新しいエントリを処理するには、Apps Script を一定の間隔で実行する必要があります。

D. Apps Script は Google Workspace 管理者として実行する必要があります。

E. Google フォームでは、グループの命名規則を適用する必要があります。

**Answer(s): B,D**

---

8. オンプレミスの Microsoft Exchange から Google Workspace にメールを移行中です。移行済みのユーザーは、内部ユーザーからのメッセージがスパムフォルダーに入っていると不満を漏らしています。なりすましの試みをブロックしながら、内部メッセージが Gmail スпамに入らないようにするにはどうすればよいですか？

A. メールの [迷惑メールではない] ボタンをクリックするようにユーザーをトレーニングします。

B. ドメインのすべてのユーザーを承認済み送信者リストに追加します。

C. ドメインに TLS を強制します。

D. 受信ゲートウェイがすべての Exchange サーバー IP アドレスで構成されていることを確認します。

**Answer(s): D**

---

9. あなたの組織は、使用する複数のクラウドベースのサービスに対してシングルサインオン (SSO) を実装しました。認証中に、あるサービスは、情報が無効であるため SSO プロバイダーにアクセスできないことを示します。あなたは何をすべきか？

A. nslookup を実行して、サービスが存在することを確認します。

B. 検証証明書を更新します。

C. SAML 応答の Audience 要素がアサーション コンシューマー サービス (ACS) URL と一致することを確認します。

D. Microsoft の Active Directory Federation Services 2.0 がデフォルト構成で暗号化された SAML 応答を送信することを確認します。

**Answer(s): C**

---

10. Your-company.com は最近、Google Workspace の使用を開始しました。CIO は導入に満足していますが、一部の従業員が一般ユーザー向けの Google アカウント (競合するアカウント) に

問題を抱えているという通知を受け取りました。この懸念に対処するための計画を立てたいと考えています。

- A. 競合アカウント削除ツールを使用して、Google Workspace からアカウントを削除します。
- B. 管理対象外ユーザー用の転送ツールを使用して、競合するアカウントを見つけます。
- C. ローカル管理者から新しい Google Workspace アカウントをリクエストするようユーザーに依頼します。
- D. アカウントの名前を [email protected] に変更し、アカウントを再作成します。

**Answer(s): B**

---

11. 組織は Google Workspace に移行しており、買収したさまざまな企業のさまざまなテナントを抱えています。IT チームは、すべてのテナントを 1 つの Google Workspace テナントに統合するか、特定のドメインに追加のテナントを設けて分離するかを検討しています。どのようなアプローチを提案すべきですか。その理由は何ですか。

- A. 各ビジネスにスーパー管理者アカウントがあり、責任を分離するため、単一のテナントとなります。
- B. マルチテナント。各ビジネスが自ら管理することを好むためです。
- C. マルチテナント。ドメイン間でのユーザーの作成とコラボレーションが簡素化されるためです。
- D. 管理を簡素化し、ポリシー制御を集中化するため、単一テナントです。

**Answer(s): D**

---

12. Google Workspace ドメインでサードパーティの IDP を使用して SSO を設定しました。エンドユーザーから、サードパーティの SSO 製品でユーザー名が変更された後、Google Workspace にログインできなくなったという報告がありました。SSO を使用する他の社内アプリケーションにはログインでき、他のユーザーもログインで問題は発生していません。ログインの問題の原因は何でしょうか。

- A. ユーザーの Google パスワードが管理者によって変更されたため、ログインに失敗しました。

B. そのユーザーに対して発行された証明書は失効しており、ユーザーが再度サインインできるようにするには証明書を更新する必要があります。

C. SAML アサーションは、ユーザーの古いユーザー名に添付された以前のパスワードを提供します。

D. サードパーティの IDP によって提供される SAML アサーションに、Google Workspace で設定されている現在のユーザー名と競合するユーザー名が提示されています。

**Answer(s): D**

---

13. あなたの会社は定期的にパートナーと協力しています。従業員は定期的にパートナーの従業員にメールを送信します。従業員が利用できるパートナーの連絡先情報により、従業員がパートナー名を簡単に選択し、送信エラーを減らすことができるようにする必要があります。

A. パートナー従業員の個人的な連絡先を作成する方法についてユーザーを教育します。

B. パートナー会社のセカンダリ ドメインを追加し、各パートナー ユーザーのユーザー エントリを作成します。

C. ディレクトリ API を使用してディレクトリに共有連絡先を作成します。

D. Domain Shared Contacts API を使用して、ディレクトリに共有連絡先を作成します。

**Answer(s): D**

---

14. 組織は従来のメール システムから Google Workspace に移行しています。この移行は段階的に行われます。最初の段階では、ドメイン内の一部のユーザーはログインに別の ID プロバイダ (IdP) を使用するよう設定されます。さまざまなユーザーに対して複数の IdP を設定する必要があります。どうすればよいですか？

A. サードパーティの ID プロバイダーによるシングルサインオン (SSO) を有効にし、別のプロバイダーを使用しているユーザーを除外します。

B. Cloud Identity でシングルサインオン (SSO) を有効にし、Cloud Directory Sync を使用して複数の ID プロバイダーを管理します。

C. セキュリティアサーションマークアップ言語 (SAML) ベースのシングルサインオン (SSO) プロファイルを作成し、特定の組織単位またはユーザーグループに割り当てます。

D. なし GoogleはCookieを使用してユーザーとデバイスの関係を確認します。これにより、複数のIDプロバイダがカバーされます。

**Answer(s): C**

---

15. あなたの会社は、会社全体に導入する 10 台の Chromebook を受け取りました。そのうちの 4 台はリモートの従業員が使用します。それらを使用できるようにするには、それらを Google Workspace に登録する必要があります。

A. Chromebook の電源を入れ、ログイン画面で Ctrl+Alt+E を押して企業登録を開始します。

B. Chrome 管理 | デバイス設定で、すべてのデバイスの強制再登録を有効にします。

C. Chromebook の電源を入れ、Chrome デバイス管理者としてログインします。Ctrl+Alt+E を押して、エンタープライズ登録を開始します。

D. 従業員に Chromebook にログインするように指示します。ログインすると、自動登録プロセスが開始されます。

**Answer(s): A**

---

16. コンテンツ コンプライアンス ルールに一致するメッセージが常に大量に流入しているため、管理者の隔離は管理が負担になっています。セキュリティ チームはこのルールの削除または緩和を許可していないため、管理者の隔離内のメッセージを処理する支援が必要です。検疫。セキュリティを維持しながら、他の人が隔離管理を支援できるようにするには、最初に何をする必要がありますか？

A. 管理者隔離を表示するためのスーパー管理者権限をユーザーに与えます。

B. ユーザーに [サービス] > [Gmail] > [管理者隔離へのアクセス] の管理者権限を与えます。

C. エンド ユーザーがメッセージを解放できるように管理者隔離を構成します。

D. ユーザーに [サービス] > [セキュリティ センター] の管理者権限を与えます。

**Answer(s): B**

---

17. 組織の現場技術者チームが、会社の電子メール アカウントを不正に使用しています。

A. フィールド技術者を別の組織部門 (OU) に配置し、Gmail モバイル アプリを無効にします。

B. すべてのフィールド技術者の自動転送を無効にします。

C. フィールド技術者をグループに配置します。ドメイン全体の「メッセージを拒否」ルールを作成し、グループ全体に適用します。

D. 組織のドメインのメッセージ拒否オプションを使用してルーティングルールを作成し、そのルールをフィールド技術者の組織単位 (OU) に適用します。

Answer(s): D

---

18. あなたは Enterprise Plus Workspace ライセンスを持つ国際組織のワークスペース管理者です。従業員の 3 分の 1 は米国に、別の 3 分の 1 はヨーロッパに、残りの 3 分の 1 は地理的に世界中に分散しています。ヨーロッパの従業員は、データをヨーロッパに保存する必要があります。組織の現在の OU 構造は、ビジネス ユニットごとに編成されており、ユーザーの場所は考慮されていません。ヨーロッパのユーザー データがヨーロッパに確実に含まれるようにしながら、最速のエンド ユーザー エクスペリエンスを実現するために Workspace をどのように構成しますか？

A. 組織の最上位 OU でデータ リージョンを構成し、値を "Europe" に設定します。

B. OU 構造を 3 つ追加して、現在の OU 構造内の場所を指定します。それぞれに対応するデータ領域を割り当てます。

C. ヨーロッパ ユーザー向けの設定グループを構成し、データ リージョンを「ヨーロッパ」に設定します。

D. ドメイン内に 3 つの構成グループを構成します。対応する各グループに適切なデータ リージョンを割り当てますが、米国およびヨーロッパ以外のユーザーには設定を割り当てません。

Answer(s): C

---

19. あなたの組織は、新しい CISO を任命したばかりです。管理者アラートを受信するようにサインアップし、疑わしいログイン試行に関するアラートを受信しました。彼らは、組織内で不審なログイン試行が発生する頻度を特定しようとしています。CISO は、過去 1 年間に不審なログ



イン試行があった各ユーザー アカウントの詳細と、各アカウントで発生した回数を提供するように依頼しました。

A. ログイン監査レポートを使用して、分析のために疑わしいログインの詳細をすべてエクスポートします。

B. セキュリティ調査ツールで疑わしいログインを表示するカスタム ダッシュボードを作成します。

C. アカウント アクティビティ レポートを使用して、分析のために疑わしいログインの詳細をすべてエクスポートします。

D. すべての疑わしいログインの詳細を表示するカスタム クエリを BigQuery で作成します。

**Answer(s): A**

---

20. あなたの組織は、一部のユーザーに対して 2 段階認証プロセスを強制することを決定しました。これらのユーザーの一部は、施行日までに 2 段階認証プロセスを設定しなかったため、現在アカウントからロックアウトされています。ユーザーが再度サインインできるようにするには、どのような修正措置を講じる必要がありますか？

A. すべてのユーザーが正常にサインインできるように、組織全体で 2 段階認証プロセスを無効にします。

B. 影響を受けるユーザーを一時的に例外グループに移動して 2 段階認証プロセスを設定し、サインインが成功したことが確認された後に例外グループから削除します。

C. 影響を受けるユーザーを例外グループに永久に移動し、今後 2 段階認証プロセスを使用する必要がなくなります。

D. 影響を受けるユーザーがサインインできるように、組織単位ごとに 2 段階認証プロセスを無効にします。

**Answer(s): B**

---